

県立高校「未来の学校」構築事業研究校のアドバイザー

種 別 ＜研究校＞	研究開発の概要	アドバイザー
卓越した探究的な学びを 推進する高校 ＜野沢北高等学校＞	大学・研究機関等と連携して、現代の最先端の学問分野を視野に入れた卓越した探究的な学びを創造することにより、研究に対する意欲と目的意識、社会貢献に対する高い志と広い視野を育む。	桑田 てるみ 国士舘大学 21世紀アジア学部教授
信州に根ざしたグローバルな 学びを推進する高校 ＜須坂高等学校＞	世界の諸課題を自分の住んでいる地域と関連づけながら、大学や学校外の団体等と協働して、社会変革や新たな価値を生み出すことにつながる課題解決型学習（PBL）を推進する。	加納 幹雄 岐阜聖徳学園大学 教育学部教授
国際教育プログラムを 研究する高校 ＜飯田風越高等学校＞	国際的な教育プログラムについて研究し、国際社会で活躍できる資質・能力を育成する教育課程を開発するとともに、海外大学進学希望者のためのプログラムを構築する。	坪谷ニューエル郁子 学校法人 東京インターナショナルスクール理事長 高島 峻輔 特定非営利活動法人 グローバルな学びのコミュニティ・留学フェローシップ代表理事
高度な産業教育を 推進する高校 ＜木曾青峰高等学校＞	独創性の開発や長期インターンシップなど、高校入学から上級学校等までの一体的で一貫した実践的教育プログラムを開発し、地方創生に資する高度な専門性や創造性を育む。	大室 悦賀 長野県立大学 ソーシャル・イノベーション創出センター長
少人数学級を研究する高校 ＜坂城高等学校＞	学級規模を縮小し、探究的な学び等について、生徒数に応じた新たな学びや指導のあり方とその有効性について仮説を設定して検証するとともに、学校運営のあり方についても研究する。	香山 瑞恵 信州大学 工学部教授
その他の研究校 ＜松本深志高等学校＞	現在の教育課題の解決を目的として、既存の考え方にとらわれない発想で、学校や地域の特長・魅力を活かし、多様で柔軟な学びの仕組みを創造する。	荒井 英治郎 信州大学 教職支援センター准教授